

電気工業組合  
群馬県

# 意氣込み新たに

## 盛大に新年賀詞交歓会



小谷野理事長



橋爪県議会副議長



武田総支社長

群馬県電気工事工業組合（小谷野一彦理事長）の新年賀詞交歓会が18日、エテルナ高崎で開催された。約130人が参加する新年にふさわしい盛大な会となった。

多数の組合員をはじめ村手聰県副知事や萩本洋介県議会副議長、関根勝美県危機管理監、橋爪勝男県議、新井雅博県議らが臨席。東京電力パ

技術者が集まらないとい

う状況にあり、上部団体などからは若手技術者の確保と技術の伝承について通達を受けた。電気料

を設置している桐生工業高校、伊勢崎工業高校、藤岡工業高校、渋川工業高校には、青年部や技術部の会員を講師として派遣した。また、アウトサイダーで電気工事をしている企業もあるので、魅力ある組合をつくっていき、新たな組合員を獲得していく」と意気込みを語った。

多くの来賓から村手

祝辞に登壇。村手県副知

事は「電気は全ての産

業・生活を支える重要な

インフラである。電気を

守っていく皆さんの方は非常に重要。電気の安全な使用の確保を通じて県民の安全と安心を守つてもらいたい」と呼び掛けた。橋爪県議会副議長は「事故のない安全な工事を行っていたとき、県民の安全と安心の確保に努めていただきたい」と期待した。武田総支社長からは「電力の安

全な工事を行っていたとき、県民の安全と安心の確保に努めていただきたい」と期待した。武田総支社長からは「電力の安全な供給の実現には安全作業が重要となる。皆さんとともに災害ゼロで今年を乗り切つていきたい」と述べた。



新年を祝い乾杯